

Press Release

令和4年11月24日17時00分
宮崎県高病原性鳥インフルエンザ防疫対策本部
宮崎県農政水産部畜産新生推進局

【県内1例目】

新富町における高病原性鳥インフルエンザウイルスの 遺伝子解析及びH5N1亜型の確定について (第7報)

新富町における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜から検出されたウイルスが、H5N1亜型と確認されました。

1 概要

農林水産省は、本県新富町で発生した県内1例目の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜から検出されたウイルスについて、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門が実施した遺伝子解析及び検査の結果、本日、高病原性であること及びH5N1亜型であることを確認し、高病原性鳥インフルエンザの患畜であると判定しました。

2 その他

- (1) 我が国ではこれまで家きん肉、家きん卵を食べることにより、人に感染した例は報告されていません。
- (2) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、誠に慎むよう御協力をお願いします。特に、ヘリコプターやドローンを使用するの取材は防疫作業の妨げとなるため、誠に慎むようお願いいたします。
- (3) 今後とも、本件に関する情報提供に努めてまいりますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。

問い合わせ先
宮崎県畜産新生推進局
電話番号：0985-26-7140
担当：早川、嶋田